

議会だより

かみやま

第55号

2023.2.15

12月定例会

令和五年神山町二十歳を祝う会会場

- 議長・副議長 新年あいさつ 2頁
- 12月定例会 3頁
- 行政報告 4頁
- 令和4年度 一般会計・特別会計補正予算 5頁
- 12月定例会一般質問 7～12頁

新年のご挨拶

神山町議会議長 河野 雅俊

町民の皆様方には輝かしい令和5年の新春を迎えられたこと、心よりお喜び申し上げます。本町議会に対しまして、日頃からご理解とご協力を頂いておりますことに、議員一同深く感謝とお礼を申し上げます次第です。

昨年も、国内はもとより世界中が新型コロナウイルス感染症と闘った一年であり、収束を目指した国内の動きは、国産のワクチンや治療薬の開発が進められております。一日でも早く環境が整い再び安心して生活できる日常が戻ることを切に願っております。

また、本町におきましては、いよいよ神山まるごと高専が、4月開校します。将来に向けて「志」を一つにして、新しい歴史を切り拓いていただきたいと思います。

結びにあたり、本年も一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、町内の皆様方がご健勝で幸多い素晴らしい年でありますよう、心からお祈り申し上げます。新春のご挨拶とさせていただきます。

神山町議会副議長 森本 孝夫

令和5年の新年を迎え、ご挨拶を申し上げます。今年も、皆様にとって良き年となる事を、お祈り申し上げます。

平素は、神山町議会及び町政に対する格段のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

町政におきましては、大埜地集合住宅の全棟完成に伴い、過疎が進む中現在20世帯約80名の方が居住しています。

又、神山中学校の移転新築工事が完成し、子供達がより良い環境の中で日々成長してくれています。

神山まるごと高専も4月開校を待つばかりとなっております。新しい人材の育成で神山町も共に発展していきたいと思っております。

また、町営バスに替わり「まちのクルマLet's(レッツ)」が4月から利用できますので活用いただけたらと思っています。

現在、未だに新型コロナウイルスの収束が見えませんが、一人一人が出来ることを徹底して一日も早い収束を迎えたいと思っています。

結びになりますが、神山町民の全ての方にとって、新しい年が穏やかな年となることを心からお祈り申し上げます。年頭のあいさつといたします。

12月定例会は、令和4年12月8日から16日までの9日間の会期で開催した。令和4年度一般会計補正予算・令和4年度特別会計補正予算のほか、条例の一部改正など8議案を審議し、可決した。

(補正等)

- 令和4年度神山町一般会計補正予算（第6号）
- 令和4年度神山町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）
- 令和4年度神山町簡易水道事業特別会計補正予算（第3号）
- 令和4年度神山町介護保険特別会計補正予算（第3号）
- 令和4年度神山町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）
- 町長等の給与に関する条例等の一部改正
- 職員の給与に関する条例等の一部改正
- 神山町議会議員及び神山町長選挙における選挙運動の公営に関する条例の一部改正

■ 請願

1件の請願があり採決した結果不採択とした。

- 「不登校児童生徒に対して多様な学習機会の確保のための経済的支援制度の確立を求める意見書」の採択を求める請願

9日

視察

神山まると高専校舎建設工事状況

神山バレー・サテライトオフィス・コンプレックスの状況

(町内で実施されている事業の実施状況及び補助金等の有効利用等を把握するために実施するもの)

14日

一般質問

森本 孝夫 議員、新居 榮二 議員、平岡 晴喜 議員、志甫 守 議員、森 一博 議員、白土 義信 議員

町長の諸般報告

■ 神山町の動き

近畿神山会第30回記念総会が11月20日、大阪で開催された。コロナ禍により3年ぶりの開催となった。参加者はこれまでで最も少なく43人となり、どこか寂しげでもあった。3年の空白は非常に重たく残念な状況であったと思う。神山温泉の入場者宿泊者についても、コロナ前とはいかないが徐々に回復状況となっている。旅行支援とコロナ対策の効果やっと現れて来たのかと思われる。11月4日には中学生議会が開催された。緊張感の中に若者らしく、素直な視点での質問が多数あった。意見をしっかりと受け止め政策運営に当たりたい。

■ 新型コロナウイルス

感染状況は年末に向け第

8波到来、県内の感染状況は11月末現在10万8,478人、死亡者216人となっている。年齢構成は40代未満が7割を占め、死亡者については、70代、80代以上の高齢者がほとんどという状況。ワクチンの接種状況は4回目接種は町民全体で61・4%、65歳以上の高齢者は80・8%接種となっている。高齢者の5回目のワクチン接種は12月5日から町内の医療機関で開始した。

■ 豚熱・鳥インフルエンザ

豚熱の感染状況は7月25日徳島市で確認され11月末現在22件の発生、神山町では8件確認されている。鳥インフルエンザの発生状況は9月25日神奈川県で発生、野鳥及び家禽合わせ11月末84件が確認されている。徳島県での発生はない

が、11月22日特別警報レベル4のアラートが発出、それぞれの状況を注視し、県と緊密に連絡を取り対応に当たっている。

■ 国の動き

景気の現状は景気は緩やかに持ち直している。ただし、海外景気の下ぶれが、我が国の景気を下押しするリスクとなっている。物価上昇、供給面での制約、金融、資本、市場の変動等に十分注意が必要。

■ 令和5年度地方財政

令和5年度の地方財政経済、財政一体改革を着実に推進する。歳出全般にわたる施策の優先順位を洗い直し、無駄を徹底して排除し、予算の中身を大胆に重点化する。神山町の歳入の約4割を占める地方交付税は脆弱な団体にとって今後も厳

しい状況になる。財源の効率利用についてこれまで以上に創意工夫に取り組み。歳出は地方創生関連事業や子育て支援、高齢者福祉、防災対策、老朽化した施設の更新など経費が必要となることから計画的な予算計上と健全な財政運営に取り組む。

■ 補正予算について

【総務費】

ふるさと創生事業基金及び、まち・ひと・しごと創生推進事業基金への積立金費用を計上

【民生費】

令和3年度実績による国庫金の返還金の費用を計上

【災害復旧費】

台風14号による災害復旧事業費で、公共土木施設及び農地農業用施設、災害復旧の費用を計上

補正予算

議案第 66 号 令和 4 年度 一般会計補正予算 (第 6 号)

歳入歳出それぞれ

16億4,241万円増額

予算総額

89億3,664万円

歳出	積立金	ふるさと創生事業基金積立金	7,642万円	
		まち・ひと・しごと創生推進事業基金	12億1,690万円	
	総務費	財産管理費	電気代 (価格高騰分)	200万円
		企画費	神山町ふるさと納税教育応援事業補助金	800万円
			神山町ふるさと納税新設学校施設整備等補助金	1億1,500万円
	税務総務費	私立学校等運営費補助金	1億1,000万円	
			電算システム改修業務委託料 (保守業務の範囲内で対応したため)	△472万円
	民生費	児童福祉費	放課後児童クラブ施設改修費 (外壁塗装修繕)	30万円
	教育費	小学校費	修繕料 (広野小学校体育館多目的トイレ 他)	90万円
		中学校建設費	中学校体育館建設工事 (価格高騰による実施設計見直しで増額)	4,000万円
災害復旧費	工事請負費	現年農地農業用施設災害復旧工事 (農地農業用施設 2 箇所)	477万円	
		現年発生農地農業用施設単独災害復旧工事 (農道 6 箇所)	343万円	
		現年発生公共土木施設災害復旧工事 (河川 2 箇所・道路 4 箇所)	2,810万円	
		現年発生公共土木施設単独災害復旧工事 (河川 5 箇所・道路 10 箇所)	611万円	

議案第 67 号 令和 4 年度神山町国民健康保険特別会計補正予算 (第 3 号)
325 万円減額 7億 9,147 万円

議案第 68 号 令和 4 年度神山町簡易水道事業特別会計補正予算 (第 3 号)
増減額無 (調整のみ) 5億 978 万円

議案第 69 号 令和 4 年度神山町介護保険特別会計補正予算 (第 3 号)
45 万円増額 10億 8,248 万円

議案第 70 号 令和 4 年度神山町後期高齢者医療特別会計補正予算 (第 2 号)
69 万円減額 1億 2,960 万円

請願「不登校児童生徒に対して多様な学習機会の確保のための経済的支援制度の確立を求める意見書」について

提出者 森の学校みつけ保護者の会 代表者 Wright Ayumi Yamaguchi

請願趣旨

令和3年度の義務教育段階における不登校児童数は全国で24万4,940人と8年連続で増加、徳島県でも1,327人と増加の一途、保護者や学校の配慮により出席扱いになっているなど事実上の不登校児童数を鑑みると、文部科学省調査だけでは実態が把握しきれていないと断言は難しい。

フリースクール等の民間施設を利用する実情として、利用料月3万3千円程度(文科省調べ)の経済的負担と、身体的、時間的、心理的負担も必要。民間施設設立するための支援制度は一部の自治体が制定しているが資金が確保できず、設立を断念している個人や団体も少なくない。

1. 教育機会確保法制定で附帯決議した内容である「不登校児童がフリースクール等の学校以外の場で行なう学習活動に対し、その負担の軽減のため経済的支援の在り方」について検討し、必要な財政上の措置を講ずること。
2. フリースクール等民間施設の設立及び運営補助金等、経済的支援制度の確立を講ずること。

請願審査委員長報告

請願書提出代表者等から提出の趣旨及び現状についての説明を受け、ただちに委員会を開き慎重に審査した。結果請願の趣旨は理解できるが願意に沿いがたい内容があるとの事で不採択とする。

● 起立採決(○：採択 ×：不採択 ー：議長のため採決には参加せず)

森 一博	白土 義信	平岡 晴喜	高橋 義英	志甫 守	森本 孝夫	河野 雅俊	新居 榮一
×	×	○	×	×	×	ー	×

採 択：1

不 採 択：6

【不採択】

一般質問



森本孝夫 議員



森本議員の録画映像はこちらから

●質問1●
国道438号拡張工事に
CSM

神山町を通っている国道438号で、8ヶ月前に城西神山高校前については、拡張工事等が行われ完了して車道・歩道とも安全に通行されている。しかし、その奥50mの区間は車道だけで、歩行者、自転車の方には非常に危険な所である。地元町民の方々からは拡幅の強い要望がある。町としても町民の安全確保の観点から現況の把握や県の今後の計画の有無など

の情報共有を行ったうえで、この区間の改良・整備・拡張工事を早急に県に対し要望する必要があると思う。この件について町としての考えをお伺いする。



国道439号城西神山校前未拡張箇所

●答弁●
建設課長

城西高校神山校前の交差点から奥へ50mの区間については歩道が整備されておらず、歩行者等の通行に危険な状況となっており、早急な対策が必要と認識しており、町民が安全で安心

に通行できるよう、県に対し出来る限り歩道等の早期整備に向け、積極的に要望して参りたいと考えている。

●質問2●
街路灯・防犯灯の設置に
CSM

本町における街路灯及び防犯灯の設置状況と防犯上危険な場所の把握状況についてお尋ねする。街路灯、及び防犯灯も犯罪の防止や抑制の観点から見ると、防犯カメラと同様にとても重要な役割を果たしている。さて、本町における街路灯、及び防犯灯の設置状況は、安全・安心の町と呼ぶにふさわしい設置状況であるのか。特に今の季節は夏場と違い、夕方5時過ぎれば外は真っ暗な状態である。本町は地域により、ここは暗くて女の一人では歩けないと思える場所や自分自身怖くて

通りたくない場所もある。本町としては、街路灯及び防犯灯が少ないと思われる場所が、防犯上危険であると思う。現在、神山町には街路灯・防犯灯・設置数はどれくらいか、又、維持管理等は、どのようにされているのかお伺いする。

●答弁●
総務課長

平成29年30年度で、町内の防犯灯をLED化し、現在689灯の街路灯を町で管理している。

修繕等の対応については町で行っている。

●再問●

街路灯、防犯灯設置要望があった場合、どのような手続き等が必要かお伺いする。

●答弁●
総務課長

防犯灯の設置や移動については、地元の消防団等からの要望をとりまとめて、順位をつけて、設置をしている。

一般質問



新居榮二 議員



新居議員の録画映像はこちらから

●質問1● 防災無線の管理について

先般の夕方、阿川本名で住宅が全焼する火災があった。

本来の防災無線の管理については町、農協、消防等が利用しており管理責任は町にあると承知している。

火事が発生した当初防災無線で消防団の召集放送が遅れ二回サイレンが鳴ったにもかかわらず何の放送もなく、その後放送されたのは、「本名での山火事」「神領分団出動」との内容だったため、出動も遅れ住宅が全焼してしまっただけでなく、一回目のサイレンの後無言だった事を町はどの

ようなミスだったととらえているのか、あるいは単なる放送設備の不備だったのか。

答弁 総務課長

防災無線の機器の管理については町が管理している。保守については民間会社と保守契約をしており、発信側の設備については年に一回総点検をしている。

答弁 町長

先般の阿川本名での家屋火災の防災無線に戸惑ったという質問だが機器の管理は町がしているが、緊急放送の運用については神山消防署が担当している。放送が手間取ったということについては私が消防署の副管理者として責任を感じている。機器類の不備とか故障ではなく操作ミス、ヒューマンエラーという報告を受けている。平時から放送についてしっかりマスターして今後この様な事のないよう指示した。

●質問2●

町民体育館兼神山中学校 体育館について

令和4年5月体育館の解体も終わり更地になり次は本体工事に着工というときに水田に重機の作動油が流入し作物が枯れる被害が発生したが、関係者との問題が解決していない。発注者である教育委員会はどのような対応をしたのか。教育長、町長の初期対応が遅れていたのではないか。着工及び完成予定の説明を求める。

町民体育館の予算について、本年度中に着工し完成予定だった体育館は着工の見通しも立っていないが、国や県からの補助金についても、どの様になっっているのか。また、工事費用の高騰も続くかと思われるが、どの様な対策を講じるつもりか説明を求める。

答弁 教育次長

本年3月に実施計画が完了する予定だったがコロナウイルスの影響で設計業務が遅れたこと

と。また用地の変更や解体工事において作動油が流出したトラブルが発生し購入する用地の各種申請手続きが遅れている。

最近の資材費、運搬費などの価格高騰を考慮して再計算の上、今議会の補正予算で工事請負費4,000万円の増額を計上した。

答弁 教育長

私の認識が甘く関係者に謝罪に行くのが遅れ、非常に迷惑をおかけした。今後はそういったことがないように精一杯やっていきたい。

再問

管理責任は請負業者になるのか。設計管理という点で管理費も含まれているのか。

答弁 教育次長

流出事故の現場での責任は請負業者となり、管理については管理設計の業者に委任しておりますので設計業者と町にも責任がある。

業者、教育委員会も気をつけ事故無く、町民や中学生のためにも一日も早い竣工を希望したい。

一般質問



平岡晴喜 議員



平岡議員の録画映像はこちらから

●質問1●
南海東南海地震発生時の
対応について

コロナウイルス感染症の影響で避難所のあり方や道路不通になった時の対応など、きめ細かい対応が必要である。町の見解は。

答弁 総務課長

災害対応については、地域防災計画を基本に対応、住民の方にはハザードマップを配布している。避難所の運営マニュアルを作成し、各避難所に配布、備品についても各公民館に防災倉

庫を設置し配備している。防災訓練等については、本年度は下分地区の民生委員さんを対象に11月に研修を実施した。ハザードマップはできれば来年度更新し配付したい。役場職員に防災士の資格取得をしている。昨年度約50名取得、本年度も研修を実施し資格取得を目指すしている。



下分公民館（避難所）と防災倉庫



阿川公民館（避難所）と防災倉庫

●質問2●
民生委員の問題について

人口減少高齢化で全国的に民生委員の人材確保が困難になって来ている。この問題についての様に進めるのか。

答弁 健康福祉課長

民生委員児童委員の定数設定の基準は町村では70から200までの間に1人となっている。本町の基準定数は民生委員児童委員33人主任児童委員2人となっている。今回の一斉改選では地域状況を鑑み今までの同じ39人の方に委嘱をした。3年後の改選までに人口高齢化率の変動に留意し、業務負担状況等も確認し検討していく。

一般質問



志甫 守 議員



志甫議員の録画映像はこちらから

●質問1● 学校給食の黙食について の対応について

政府は11月25日、新型コロナウイルス対策の基本的対処方法を変更し、これまでの給食はなるべく少人数で黙食を基本に、会話をしている際にはマスクの着用を徹底といった言葉をなくした。これを受けて、文部科学省は11月29日全国の教育委員会を通じて、小中高校などの給食時に適切な対策を行えば、会話を行うことを可能とする通知を達した報道があった。神山町では、保・小・中学校での今後どのように検討

していくのか。

答弁 教育次長

新型コロナウイルス感染症対策については、国からの基本的対策方針を踏まえて、各学校で実施をしており文部科学省から変更内容の通知が来て、学校運営にあたって特に留意すべき点について衛生管理マニュアルにおいて、会食にあたっては、飛沫を飛ばさないように机を向かい合わせしない、大声での会話、座席の配置の工夫や換気の確保等、給食の時間において児童生徒等の間の会話を行うことも可能、今後、実情に応じた取り組みができるように指導を取り組んでいく。



小学校給食風景

●質問1● 神山四季の里、神山温泉 について

ホテル四季の里や神山温泉も、20年がすぎ老朽化が進んでおり施設の点検などされているが、今後どのような改修工事の予定があるか。

答弁 産業観光課長

ホテル四季の里が30年すぎている。又、神山温泉も20年がすぎっており、今後も保守点検での指摘や故障した時に対応していく予定である。大規模改修については、現在のところ策定していないが、株式会社神山温泉と協議しながら進めていく。



神山温泉ホテル四季の里 & いやしの湯

一般質問



森 一博 議員



森議員の録画映像はこちらから

●質問1●
人口減少に対する町の施策について

移住促進して、人口減少に歯止めをかける施策は社会動態がプラスになるなど一定の効果を出せている。転出を抑制するための施策や考えを聞く。

答弁 副町長

平成28年につなぐプロジェクトを始動させ、令和元年と2年には、社会動態は、プラスに転じている。

移住・転入された方の転出状況は、平成20年から移住された

方々は285世帯465名で、そのうち転出は、74世帯116名、定住率は約75%という高い割合である。

再問

25%の転出要因について。移住転入されてきた方が、地域において生活習慣の違いや、考え方の違いにより地域にお住まいの方々との間に少なからず隔たりが出来てしまう。地元になじむ、施策や考えを聞く。

答弁 副町長

地域における集落点検を行う集落支援員事業があり、地域で取り組む事業への参加の呼びかけなどで、大きな成果を上げつつある。

役場や集落支援員が地域における接点を作ることは、非常に大切。定住率の向上に向け創意工夫をし、事業を推進したい。

●質問2●
生活困窮者に対する施策について

新型コロナウイルス感染症蔓延下で生活は疲弊してきたが、

今後は経済の活性化に向けて動く。補助金施策が無くなれば、困窮者増加が予想される。

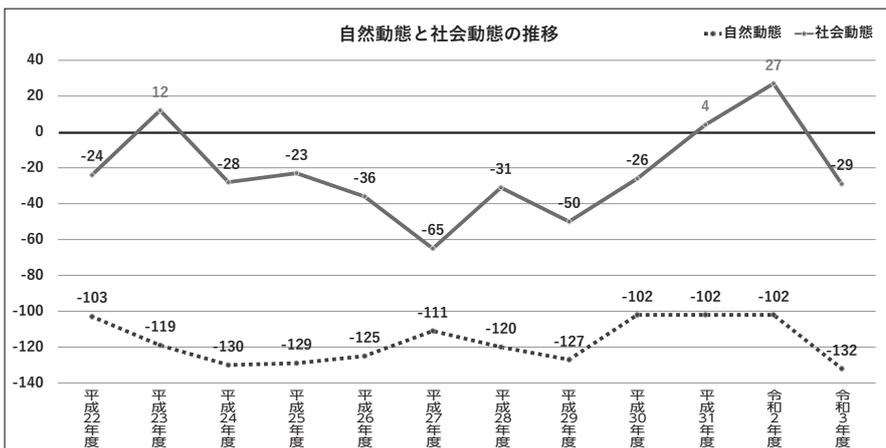
また、ロシアのウクライナ侵攻に起因する物価高騰も生活に密接する料金の値上げが続くと予想される。

生活困窮者が増加する想定の中、町としての施策や考えを聞く。

答弁 健康福祉課長

生活保護認定者数は令和元年には32世帯であったが現在では52世帯に増加している。今後も生活保護になる方が増えてくるの見込まれる。

生活福祉資金貸付制度の継続や、神山町善意銀行の小口資金



貸付けも行っている。自立相談支援、住居確保給付金の支給、就労準備支援事業、家計改善支援事業等を利用し支援を行っている。

町・社協が連携しそれぞれに適した支援ができるよう努めて参りたい。

一般質問



白土義信 議員



白土議員の録画映像はこちらから

● 質問 1 ● 森林環境譲与税について

森林環境譲与税については、1年前に質問させていただいたが、今回2019～21年度の、配分額と執行率が報道されており、神山町は、金額も9,525万円と、県下でも5番目に多く100パーセントの執行率。配分額の、9,525万円の、使途についてうかがうのと、今後、配分額も多くなると思われるが、新しい事業なども考えているようなことがあれば伺いたい。

答弁 産業観光課長

令和3年度の実績になるが森林環境譲与税の配分額は、3,871万8,000円、使途については、境界明確化事業に、1,499万3,000円、神通滝公衆便所新築工事987万8,000円、林道維持工事などに689万3,000円、専門職員の雇用に239万3,000円、私有林整備事業の里山環境保全事業に88万円、その他、新規林業就業者育成支援、森林意向調査、林地台帳システム関連事業などを実施。

なお、森林環境税、森林環境譲与税の使途については、法律により公表しなければならぬとなっており神山町ホームページにおいて公表している。

今後どのような事業を進めていくかということだが、今後、配分額も増える予定であること

から、山林所有者の高齢化や境界が分かる住民の減少で、森林境界の明確化は緊急の課題でもある。今後、事業範囲を拡大して実施していきたいと考えている。境界が明確になれば、私有林の森林整備も進んでくることから、施業に対する補助金や林業担い手支援を拡充していきたいと考えている。



神通滝公衆便所



里山環境保全事業施工後（西久地地区）



里山環境保全事業施工前（西久地地区）

神山まるごと高専校舎建設工事状況

神山まるごと高専の校舎と寮を視察しました。それぞれ急ピッチで工事が進んでいました。旧神山中学校を改修して造っている寮は昔の面影を少しでも残して学生達の過ごしやすいように造られています。そして、一から建設している校舎、杉の香りのする開放感あふれる教室や廊下、窓はすべてガラス張りの素晴らしい建物でした。この校舎から世界を見据えた起業家が育つのが今からとても楽しみです。今年入学される一期生へ、夢に向かって頑張ってください。応援しています。

(志甫 守)



神山バレーサテライトオフィス コンプレックス

神山町下分地野の縫製工場跡地にあり、NPOグリーンバレーが運営するコワーキングスペースです。コワーキングとは、個人事業主や会社員が、勤務場所を自由に選べる場所に縛られずに働くワークスタイルです。ここは、そういった方々が利用する場所の一つです。所属企業や職種が異なる人たちが同じ空間で仕事をしています。

2021年にテレワーク交付金を活用して大きく改修し、ウッドテラス、カフェカウンター、大型スクリーンなど数多くの設備が整備され、施設の活用の可能性が大きく広がりました。カフェカウンターでは、木曜日にみんなでコーヒを飲みコミュニケーションを取り合っているそうです。みなさん「楽しい」といっていました。私もこうした仲間が一人でも多く居たらいいなと思いました。

(志甫 守)



神山中学生議会

恒例の神山中学生議会が、11月4日神山町議場で、開催されました。中学生議会の目的については、模擬町議会を体験することにより、町政を身近に感じてもらい、地方自治の本旨である住民自治の姿の一端を学ぶことを目的とし、神山町民としての自覚と郷土を愛する心を育成することです。

中学生議員3年生23名で、議長に、栗飯原 優さん、質問される議員は10名で、緊張感の中、本会議と同じように始まりました。

質問内容として、

- 新校舎は、完成したが体育館がなくて不便、なぜ遅れているのか、いつ完成予定なのか。
- タブレットについて、事前にどの機種にするか聞いていた良かった、今の機種は不便なところがある、他のタブレットに変更する予定はないのか。
- 図書館を作ってほしい、鬼籠野小学校の図書室を図書館に、家庭科室をカフェに、教室を自習室にする、利用する人が増えるのではないか。
- 広野にコンビニがない、町内に点在している空き家や廃屋を活用出来ませんか。
- 神山町は星がとても綺麗です。街灯が少ないから綺麗に見えるのかも、しかし、暗くて危険な場所もある。



る景観を大切にしながら街灯を増やしてほしい。

● 鮎喰川の水について、鮎喰川の水は、30年前と比べると3割減った、川の水の保全や、取り組まれていることについて。

● K A I R も、音楽家が、来てくれたことはなかった、いろいろな国の音楽に触れてみたい、楽器演奏できる場所がほしい。

● 石井町に行く途中の行者野橋から齒ノ辻にかけて道が狭くよく渋滞する改善策など考えがあれば教えてください。

● 神山町には、コインランドリーがありません。乾きにくい日は石井町まで出かけます。町内にコインランドリーができればいいと思います。

● 近年神山への観光客が増えているように感じる、特に、ゆうかの里は、春になるといつも車であふれています。渋滞も非常に増えている。各観光スポットの駐車場を広げることは出来ませんか。

10人の中学生議員の一般質問の内容は以上のようなものでした。中学生らしい感性で地域のこと社会のことを考えているということがよくわかりました。なお、この一般質問に理事者側も真剣に答弁されておりました。実現するもの、難しいもの、あるかと思いますが、中学生議員の思いが、いくつかでも実現できるように私達議員も、真剣に取り組んでいきたいと思えます。

(白土 義信)



令和4年 名西消防組合議会

第2回定例議会は12月21日石井町役場議場で開催された。

本定例会では議案8件を審議し、原案どおり承認・可決・認定した。

議案第3号 (専決第1号)

名西消防組合職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

議案第4号 (専決第2号)

徳島県市町村事務組合を組織する地方公共団体の数の減少に伴う徳島県市町村事務組合規約の変更

議案第5号 (専決第3号)

名西消防組合長期継続契約に関する条例

議案第6号

名西消防組合職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

議案第7号

名西消防組合職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

議案第8号

名西消防組合会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

議案第9号

令和3年度名西消防組合一般会計

歳入歳出決算書の認定

議案第10号

令和4年度名西消防組合一般会計補正予算(第1号)

●議案第3号から第5号は、専決事項承認議案で、3件すべて承認された。

●議案第6号では、非常勤職員における育児休業取得の緩和

●議案第7号と議案第8号では、人事院勧告に基づく職員・任用職員の給与改定

●議案第9号では、令和3年度一般会計

歳入総額 5億7,288万円、

歳出総額 5億6,060万円、

歳入歳出差引額1,228万円

令和3年度分担金(決算額)

総額 4億8,972万円

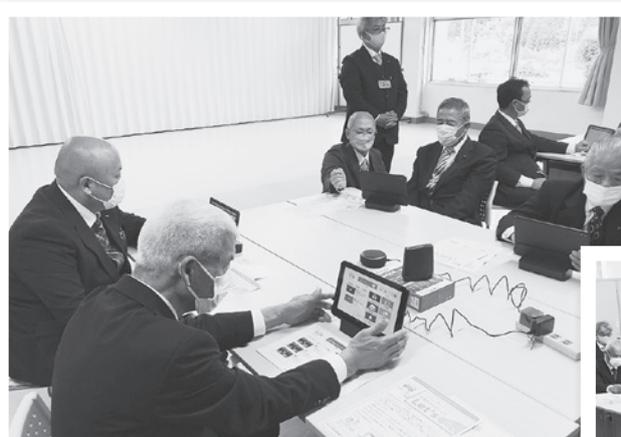
石井町 3億3,915万円

神山町 1億5,057万円

●議案第10号では、令和4年度一般会計を歳入歳出それぞれ1,910万円減額し予算総額4億3,401万円とした。

神山アプリ (デジタル田園都市国家構想推進事業) 研修

令和4年12月9日



ペーパーレス会議システム操作研修

令和4年12月12日

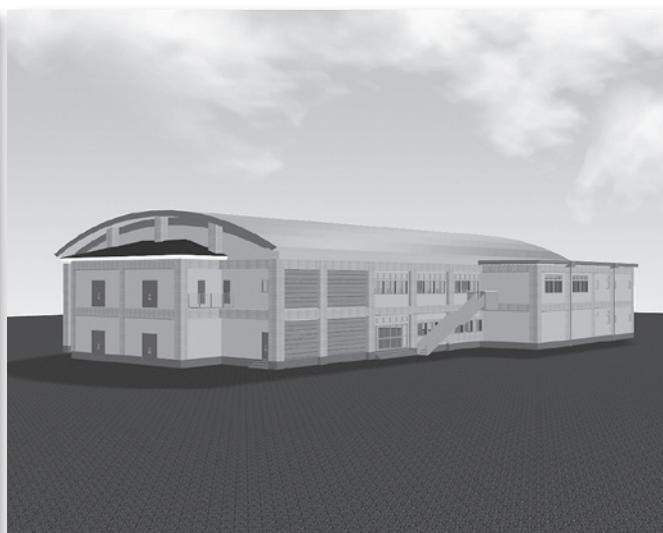


令和4年度 神山中学校体育館建設工事受注者決定

受注者：香川県高松市太田下町 2274 - 3

(株)フジタ 四国支店 支店長 川上 正晴

請負額：1,122,000,000 円 (消費税込)





隠れ名所シリーズ

今回紹介するのは、焼山寺山の大蛇封じ込めの岩です。

由来、標高938メートルの8合目近くにある焼山寺は、四国霊場の2番目に高い山岳札所で、剣山や白髪山など四国山脈の山々が眺望できる。寺伝によれば役行者が開山し蔵王権現を祀ったのがはじまりとされる。この山に神通力を持ち火を吐いて村人をおそう大蛇がひそんでいることを聞いた空海が退治に向ったが、大蛇は全山に火を放って妨害したので「摩廬（水輪の意）」の印を結び、真言を唱えながら進み、山頂近くの岩窟で、大蛇が姿を現したところ、空海は、「虚空蔵菩薩」の御加護を受け、大蛇を岩窟に封じ込めた。大蛇が二度と悪さをしないように空海が自ら彫った「三面大黒天」を安置し、周辺の住民のために五穀豊穡を祈った。

山の風景

この時の大きな火事で、山は「焼山」となってしまったため寺を「焼山寺」と名付けたとのこと。大きな岩を見て、空海と大蛇の戦いと歴史を感じてみてはいかがでしょう。 (志甫 守)

議会の動き

- 2月
 - 13日 議会活性化特別委員会
 - 14日 勝名監査委員連絡協議会総会
 - 15日 勝名議員研修
 - 20日 例月出納検査
 - 28日 勝名地区町村議会議長会定期総会
- 3月
 - 上旬～中旬 徳島県町村議会議長会定期総会
 - 27日 神山町議会3月定例会
 - 阿北環境整備組合議会
 - 名西消防組合議会

表紙写真説明

令和5年1月2日に改善センターにおいて、神山町二十歳を祝う会が行われました。明治時代から140年間、日本での成人年齢は20歳と民法で定められていましたが、この民法が改正され、2022年4月1日より成人年齢が18歳に引き下げられました。本町では、名称を成人式から二十歳を祝う会に変え、今までどおり、20歳でおこなわれます。

(高橋 義英)



ちよつと、うれしい出来事。私は人の笑った顔が好きだ。笑顔は自分も相手も元気にする。

「心の栄よう」

特に子供の笑顔はいい元気がもらえる、でも今は、子供も大人も、新型コロナウイルスによって、他への気遣いや優しさを見いだせなくなった。そんな、制限下で、「ちよつとうれしい出来事」がありました。

青井夫通りに5人ぐらいの男の子と女の子が歩いていました。その中の一人の女の子が大きなふくろをさげていたので、何だろうと思って見ていました。するとカンやゴミを拾って、ふくろに入れていました。子供達に教えられる思いでした。すばらしい光景に笑顔になりました。「アリガトーネ」

(志甫 守)